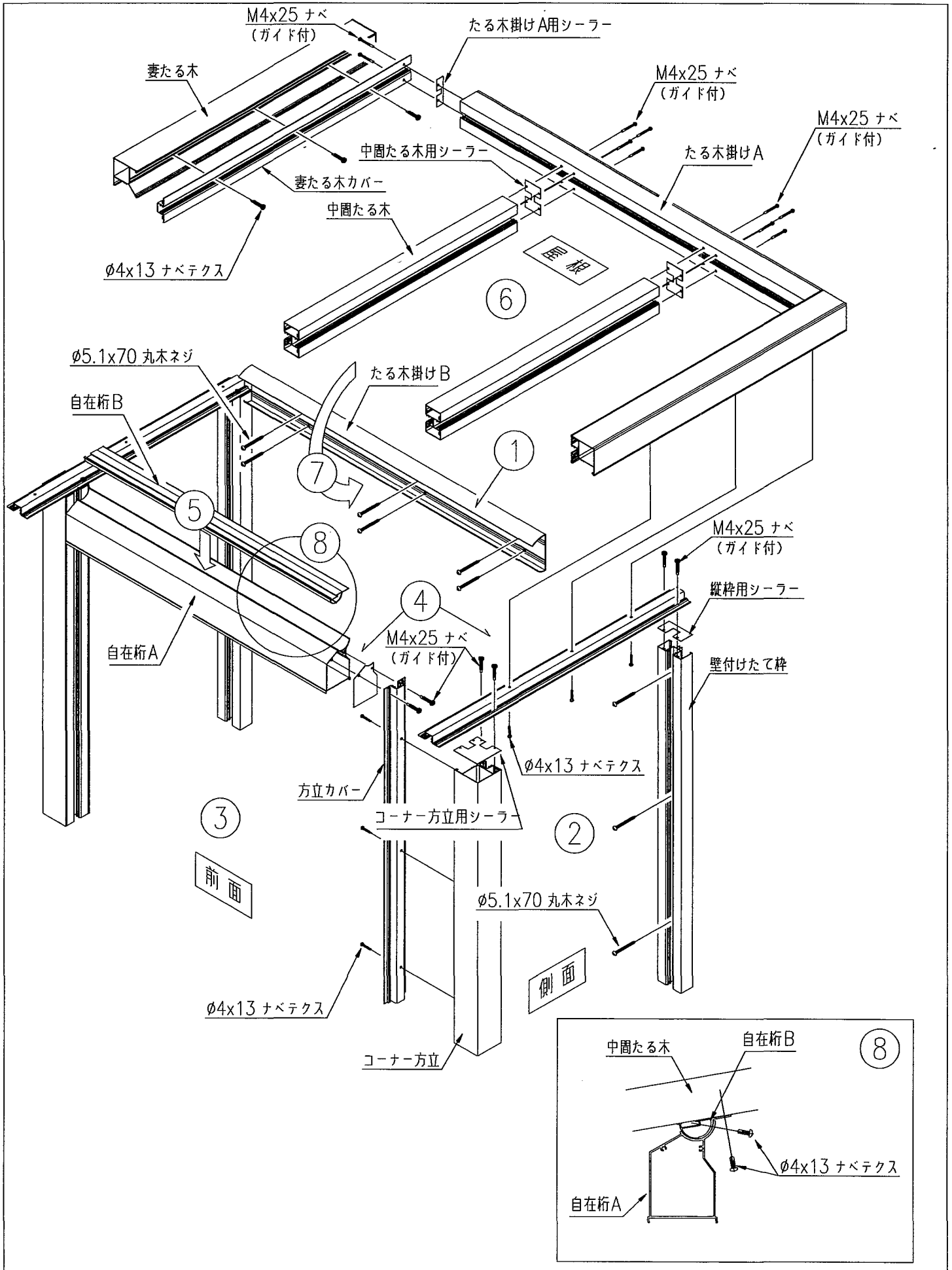


組立手順<標準>



▲ 注意 前面、及び 側面の開口機種は、各開口機種組立施工マニュアルを参照して下さい。

① たる木掛けBを、木ビスφ5.1×70にて躯体に取付けます。

▲ 注意 木ビスの下孔にはコーキングを充填して下さい。

② 側面材(方立カバー、壁付け縦枠、開口横材)をM4×25組立ビスで組み立て、木ビスφ5.1×70にて壁付け縦枠を躯体に取付けます。

▲ 注意 たる木掛けBと、壁付け縦枠の位置関係は、納まり図を参照して下さい。

③ 前面材(自在桁A、方立カバー、開口横材)をM4×25組立ビスで組み立てます。

④ 側面材と前面材をφ4×13ナベテクスでコーナー方立に組み付けます。

⑤ 自在桁Aに自在桁Bを乗せます。

⑥ たる木掛けA、中間たる木、妻たる木をそれぞれM4×25組立ビス、φ4×13ナベテクスで組み立てます。

▲ 注意 妻たる木小口蓋は、躯体側のみに取付けて下さい。
前桁側を先に付けてしまうと、ガラスが入らなくなります。

⑦ 屋根材を①で取付けた、たる木掛けBにはめ合せ、たる木(妻・中間)を自在桁Bの上に乗せます。

⑧ 自在桁Aと、自在桁Bをφ4×13ナベテクスで固定し、自在桁Bと中間たる木をφ4×13ナベテクスで固定します。

⑨ 水切りを、たる木掛けAに乗せ、φ5.1×70木ビスで固定します。

▲ 注意 木ビスの下孔にはコーキングを充填して下さい。

⑩ 桁アタッチメントを自在桁Bに乗せます。

⑪ 矢印の方向にガラスを嵌め込みます。

▲ 注意 嵌め込みの際のガラスの取り扱いにご注意下さい。またガラス小口に割れ防止の為、シールをして下さい。

組立手順<標準>

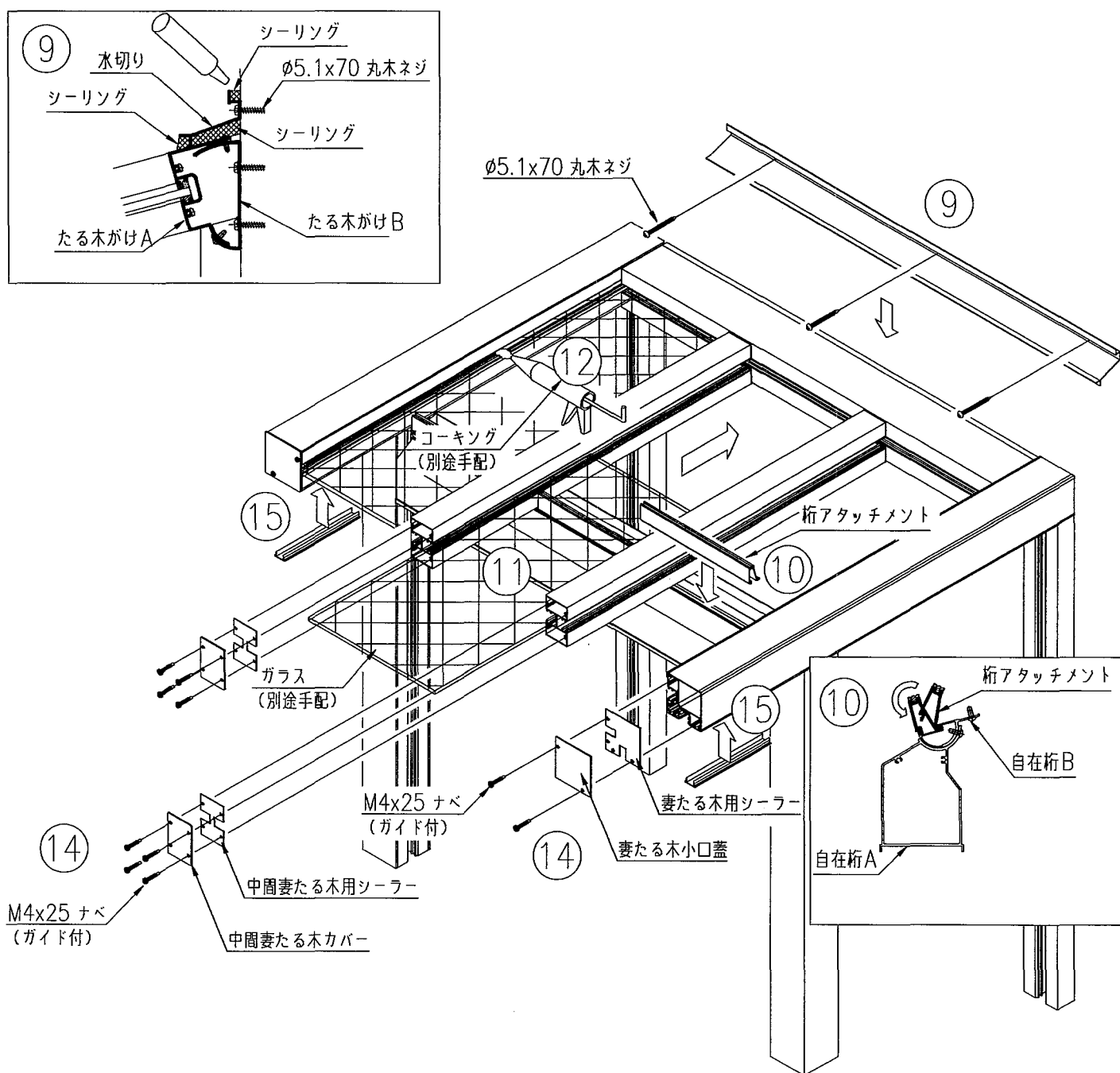
- ⑫ ガラス溝にシーリング処理を行って下さい。

⚠ 注意 ガラス溝にシールを施す場合はバックアップ材(別途)を必ず使用して下さい。

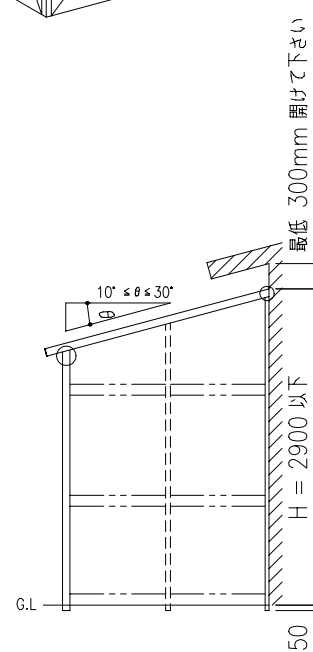
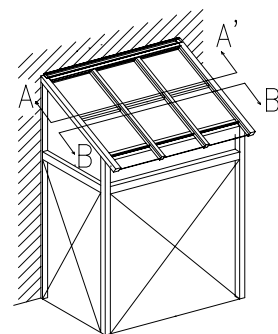
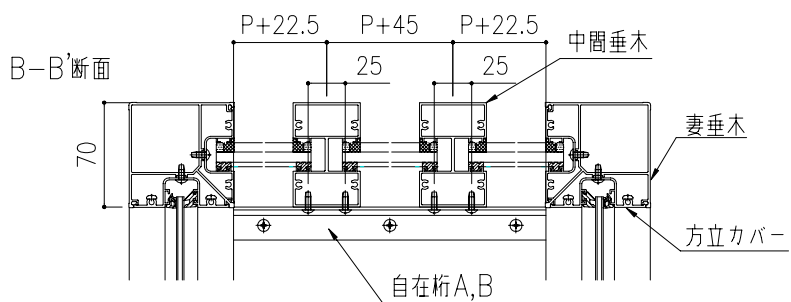
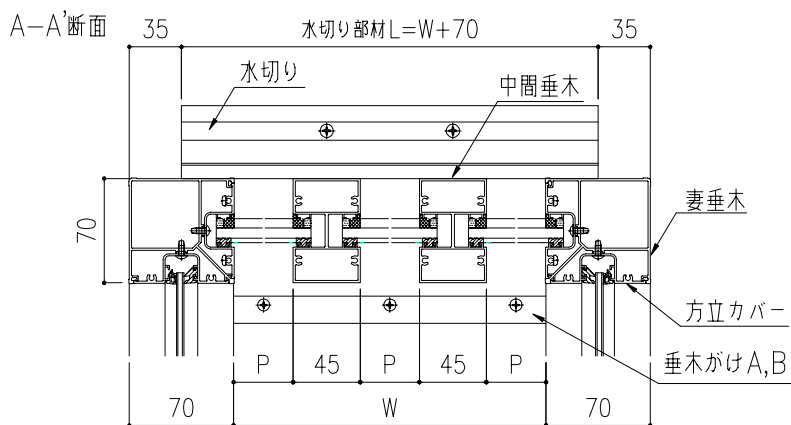
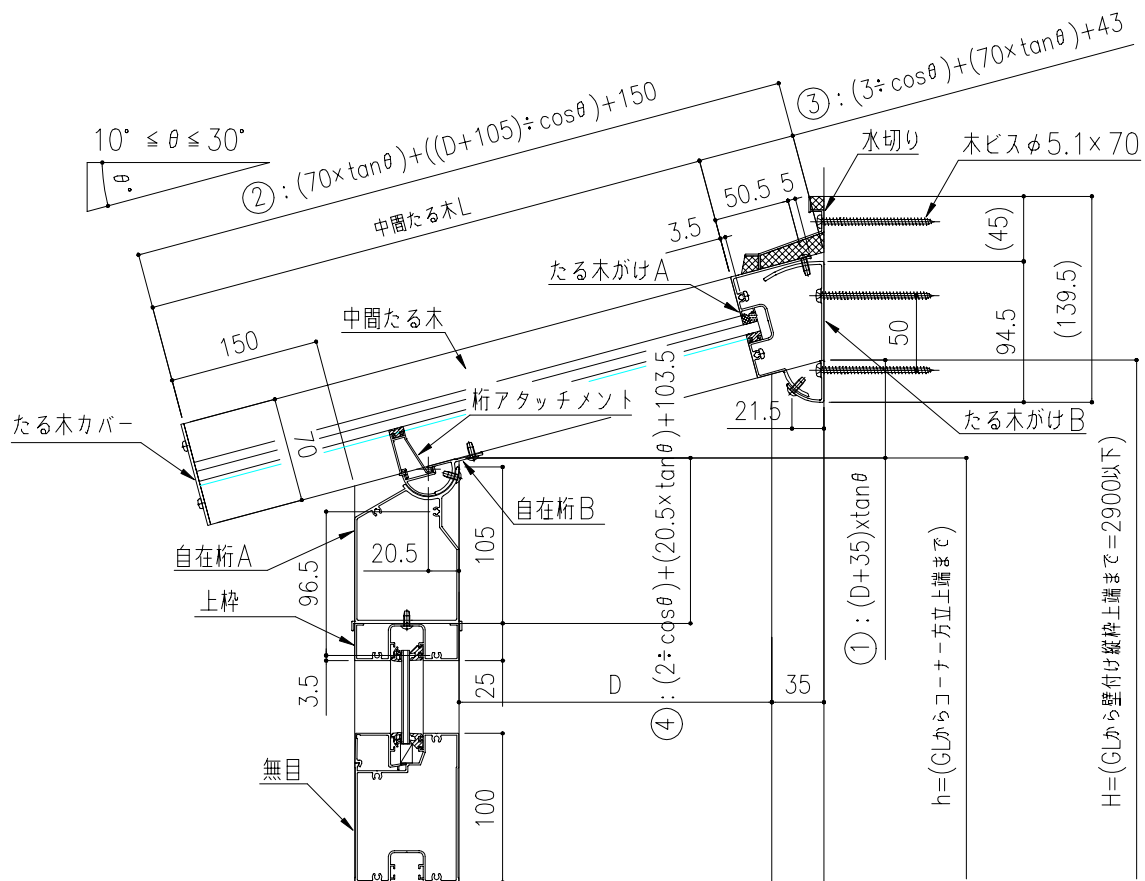
- ⑬ 水切り上部、及び 両端部・前面部にシーリング処理を行って下さい。

- ⑭ 妻たる木に、ガラス溝カバーをはめ込んで下さい。

- ⑮ 中間たる木・妻たる木に小口蓋をφ4×25 組立ビスで取付けます。



組立手順<標準>



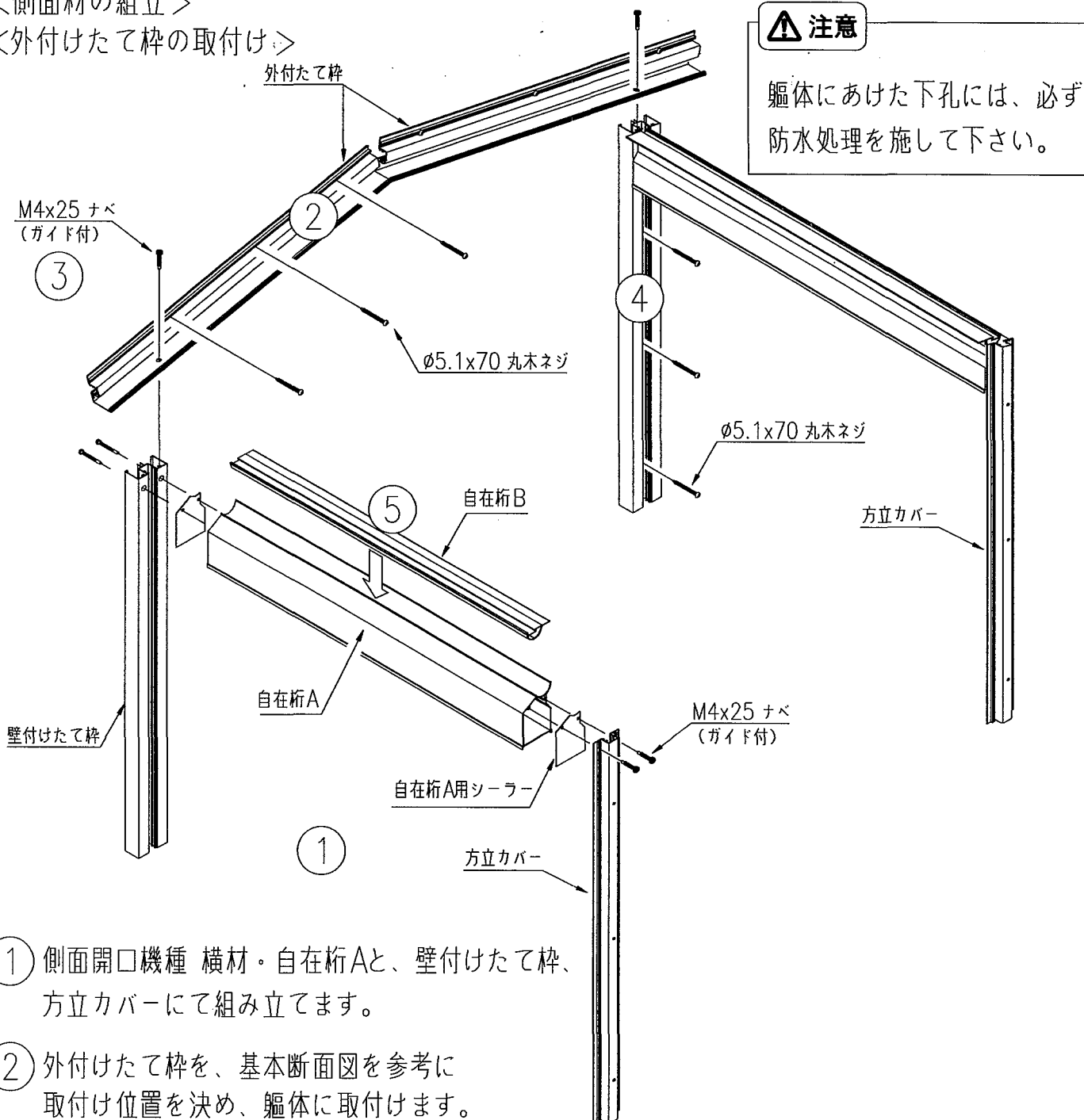
組立手順＜合掌＞

注意

前面、及び 側面の開口機種は、各開口機種組立施工マニュアルを参照して下さい。

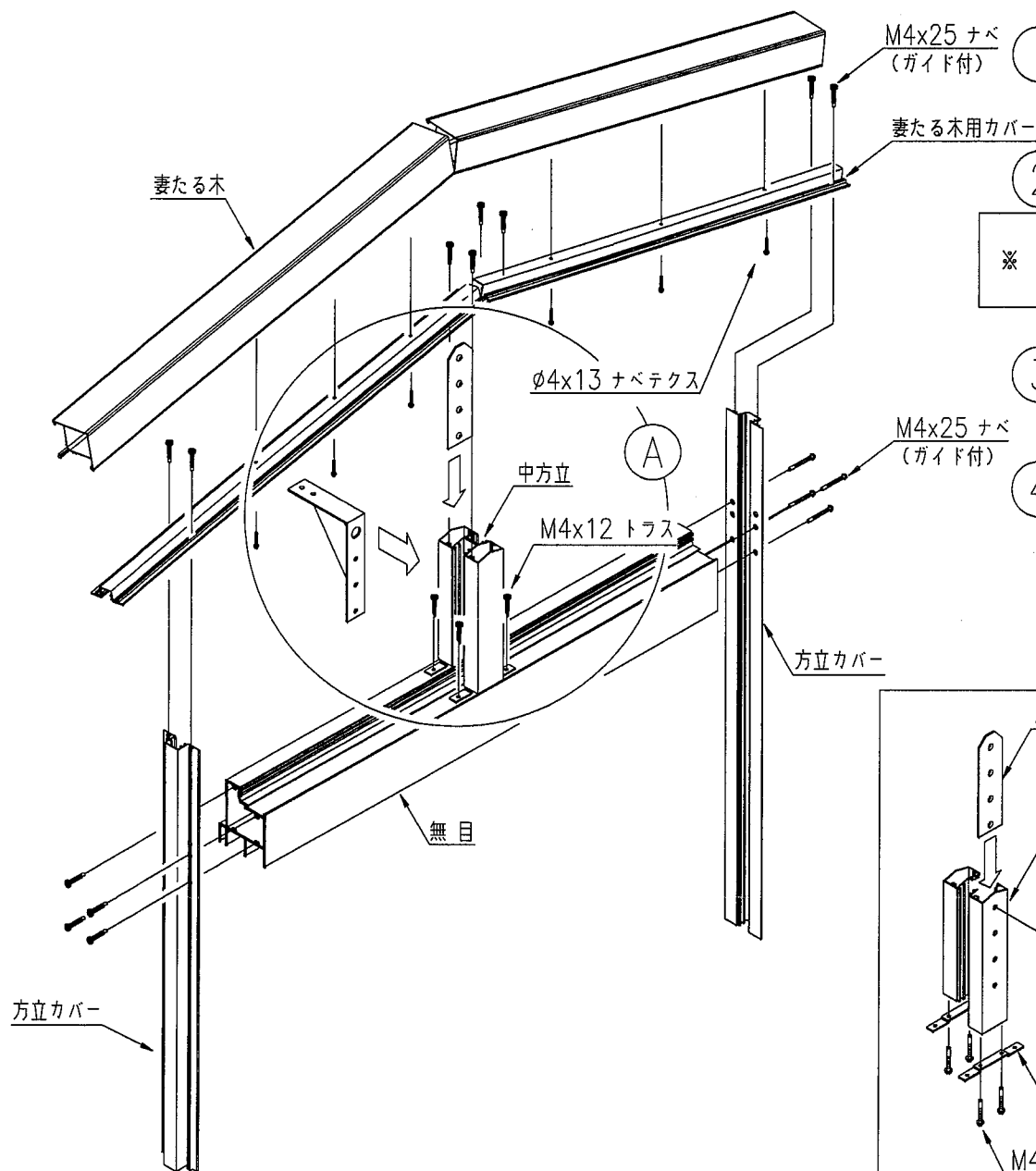
＜側面材の組立＞

＜外付けたて枠の取付け＞



- ① 側面開口機種 横材・自在桁Aと、壁付けたて桢、方立カバーにて組み立てます。
- ② 外付けたて桢を、基本断面図を参考に取付け位置を決め、躯体に取付けます。
- ③ 外付けたて桢Wと壁付けたて桢を組み立てます。
- ④ 水準器にて垂直を確認し、壁付けたて桢を躯体に取付けます。
- ⑤ 自在桁Bを自在桁Aに載せて下さい。

＜前面材の組立＞



① 無目に中方立を取付けます。

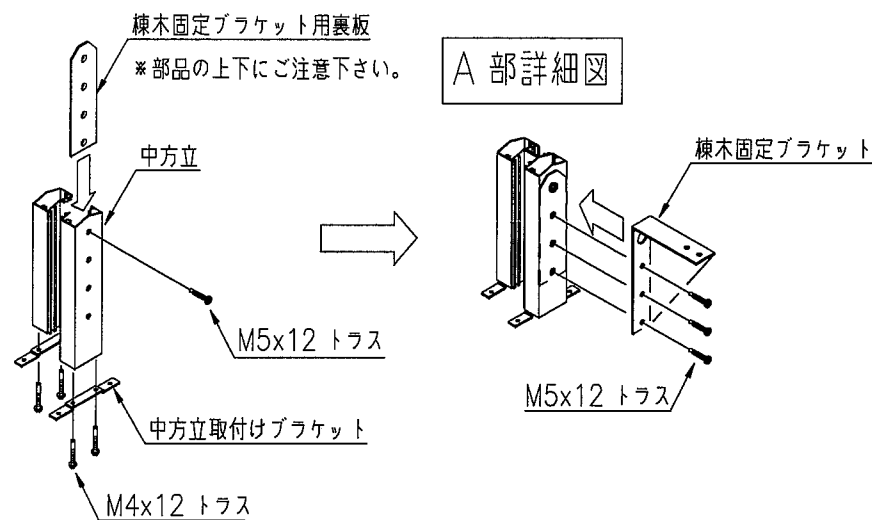
② 前面開口機種 横材を方立カバーにて組み立てます。

※ 中方立部の組立は、(A) 部詳細図を参考にして下さい。

③ 妻たる木カバーを方立カバー・中方立に取付けます。

④ 妻たる木を妻たる木カバーに取付けます。

A 部詳細図



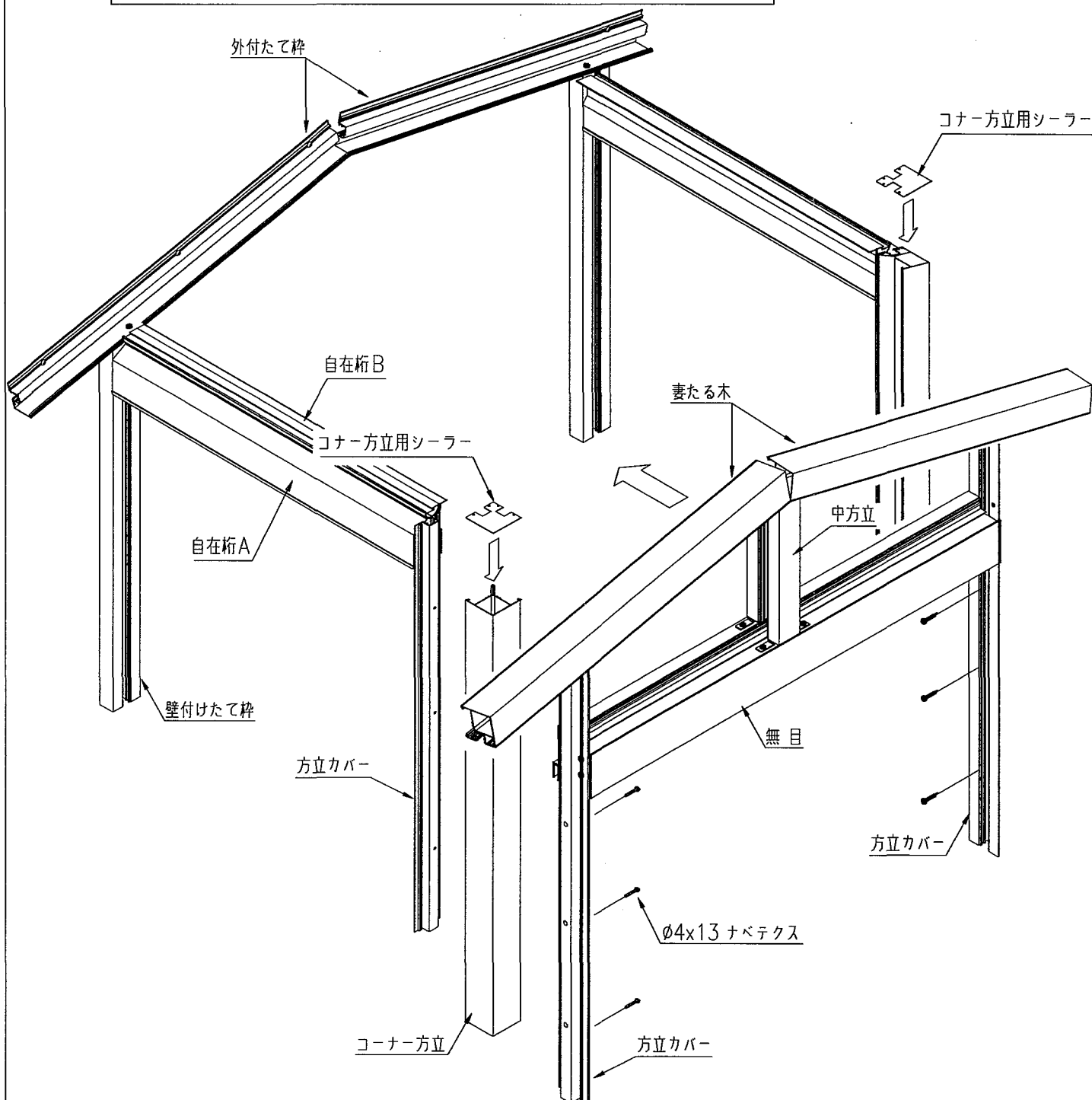
組立手順＜合掌＞

⑤ 前面材とコーナー方立を組み立て、側面材をはめ込みます。



注意

この時、前面材はコーナー方立に固定しないで下さい。
後に、屋根ユニットを乗せる再、施工しづらくなります。



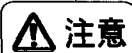
注意

側面材とコーナー方立は、まだ組み付けません。

■ 組立手順＜合掌＞

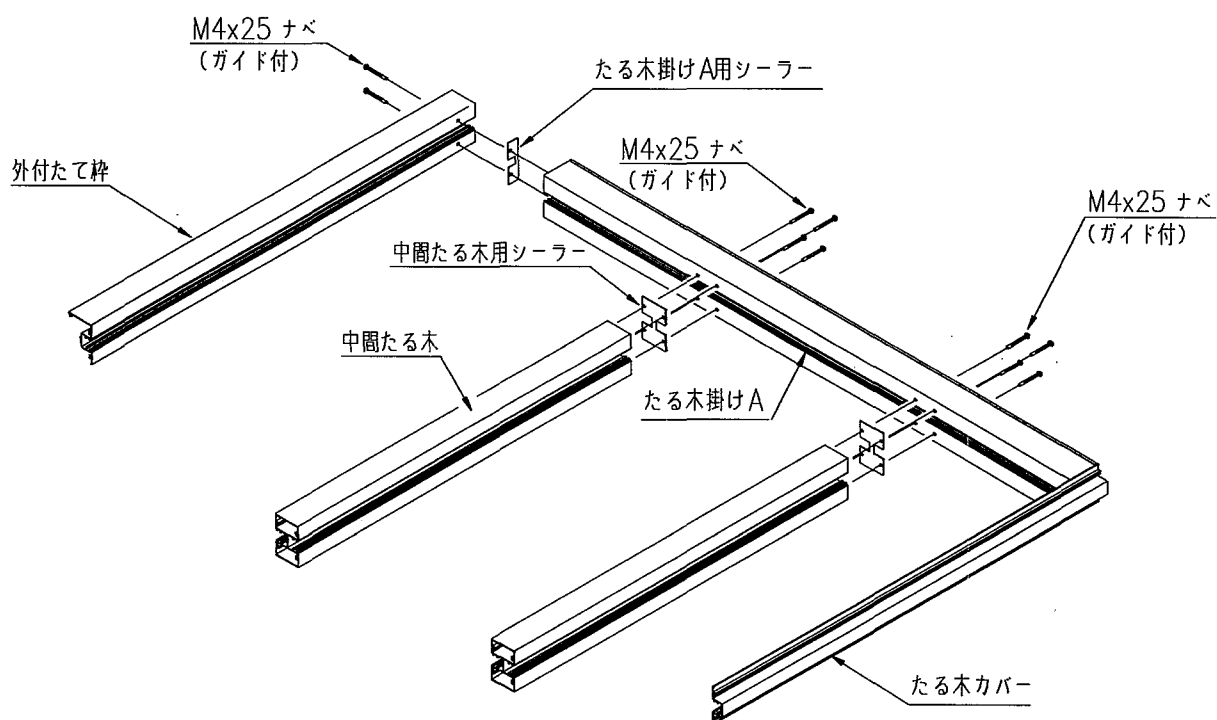
＜屋根ユニットの組立＞

- ① 屋根ユニットを、下図を参照して組み立てて下さい。



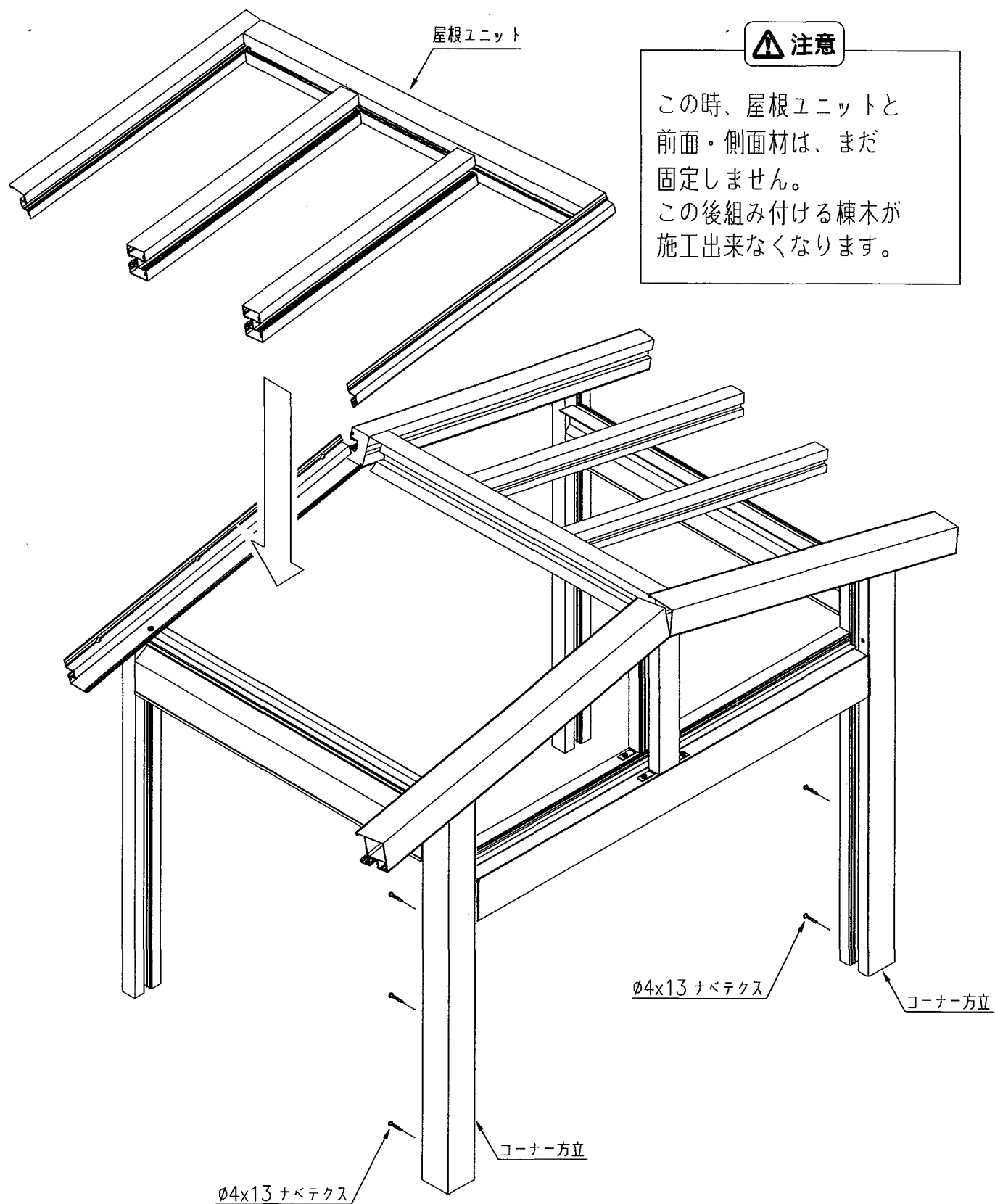
注意 外付けたて枠・たる木カバーには左右が有ります。

中間たる木は、一方しか固定されておりませんので、持運びの際はご注意ください。



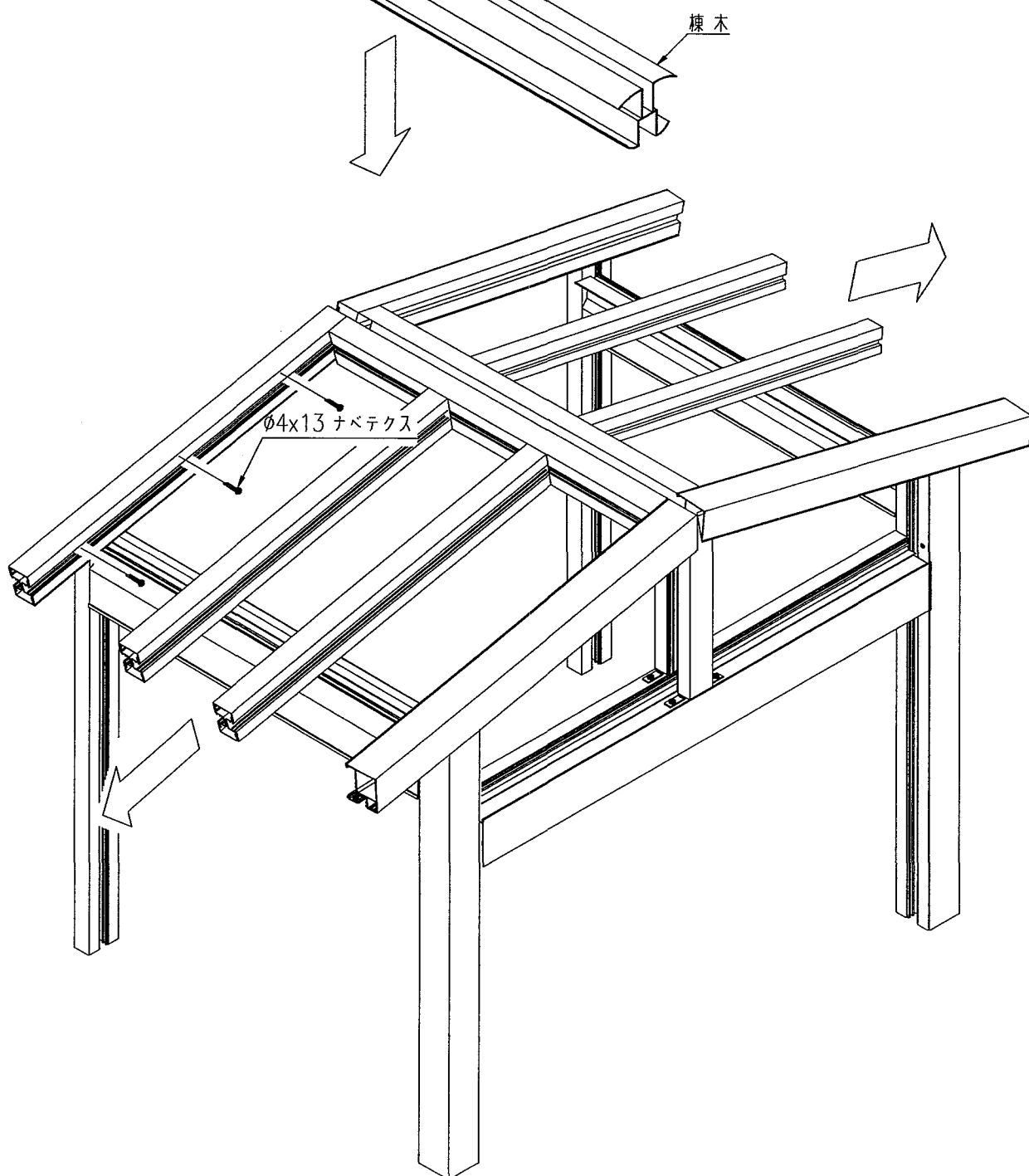
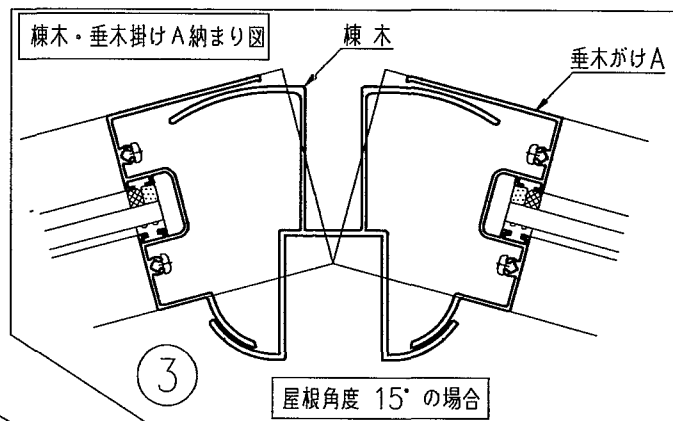
組立手順<合掌>

- ② 前面・側面材に屋根ユニットを乗せ、側面材をコーナー方立に取付けて下さい。



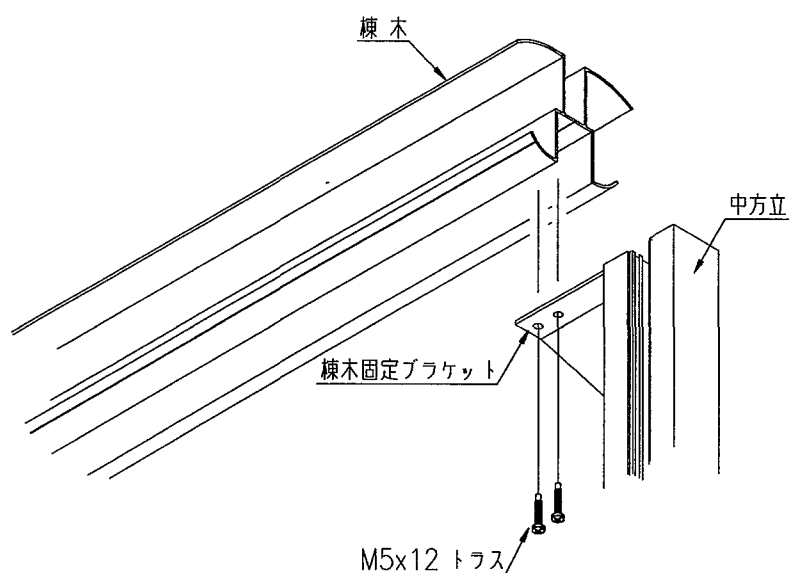
組立手順＜合掌＞

- ③ 屋根ユニットを、矢印の方向に少し動かし、
 棟木を右図の納まり図のように、
 たる木掛けA と組合せた後、
 外付たて枠を組み付けます。



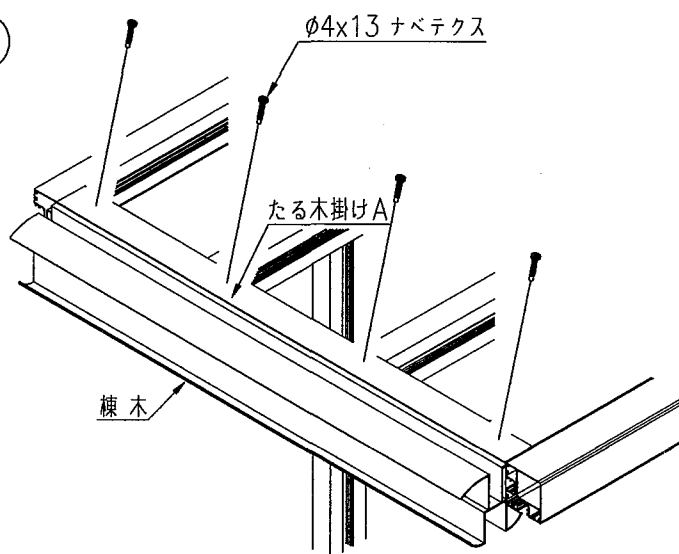
■ 組立手順＜合掌＞

④



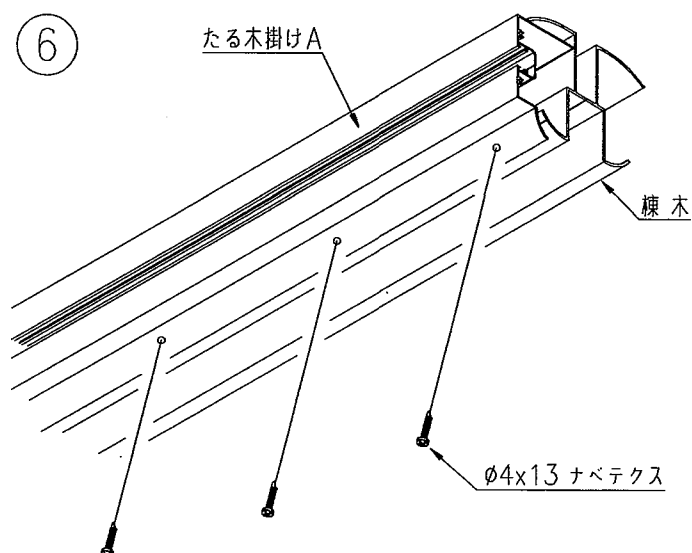
棟木固定ブラケットと棟木を
左図のように組み付けます。

⑤



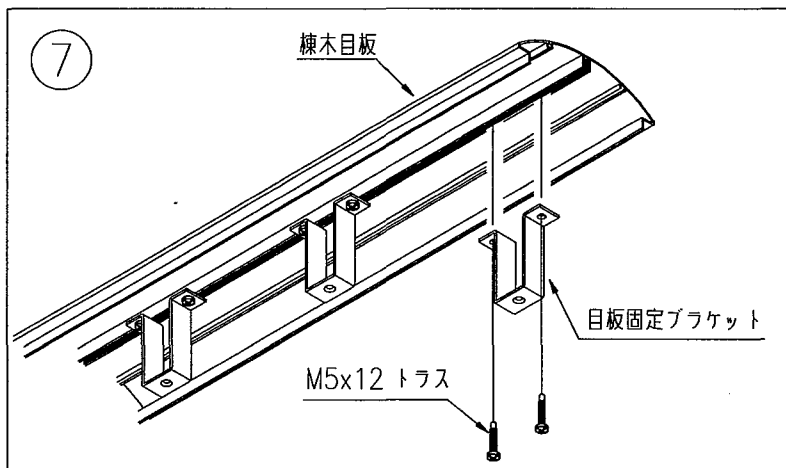
屋根ユニットのたる木掛けA
左図のように組み付けます。

⑥

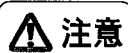


屋根ユニットのたる木掛けA
左図のように組み付けます。

組立手順<合掌>

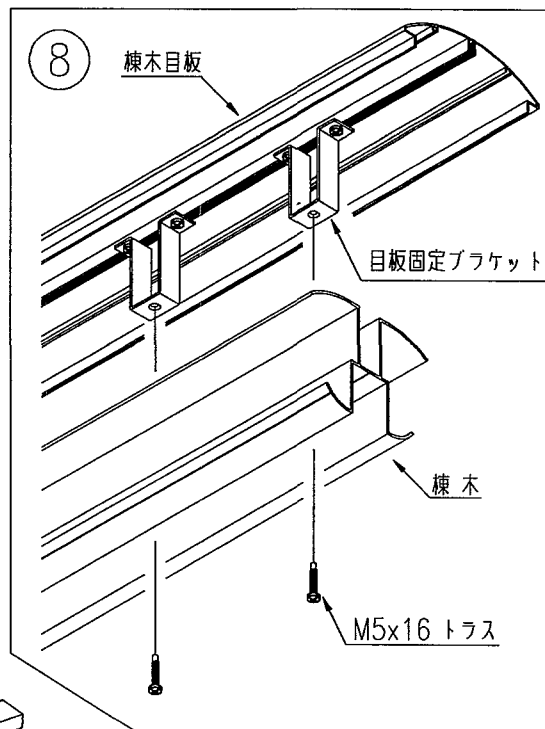


- ⑦ 棟木目板に、
目板固定ブラケットを
取付けます。

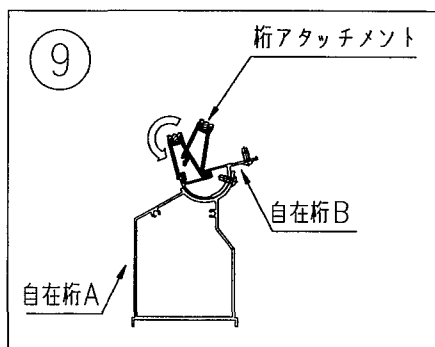
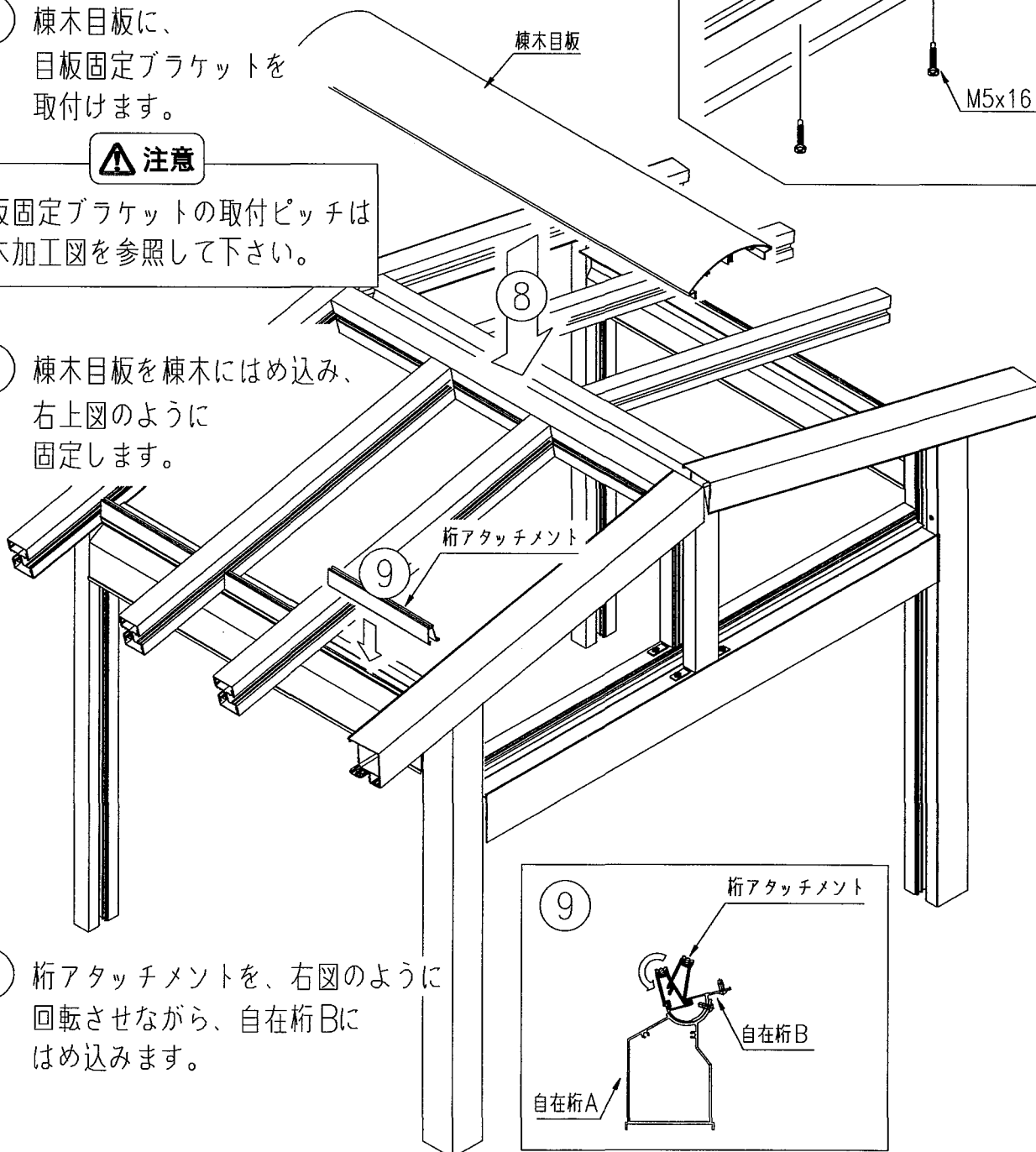


注意

目板固定ブラケットの取付ピッチは
棟木加工図を参照して下さい。



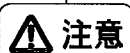
- ⑧ 棟木目板を棟木にはめ込み、
右上図のように
固定します。



- ⑨ 桁アタッチメントを、右図のように
回転させながら、自在桁Bに
はめ込みます。

組立手順＜合掌＞

- ⑩ 棟木目板に、棟木カバーを取付けます。



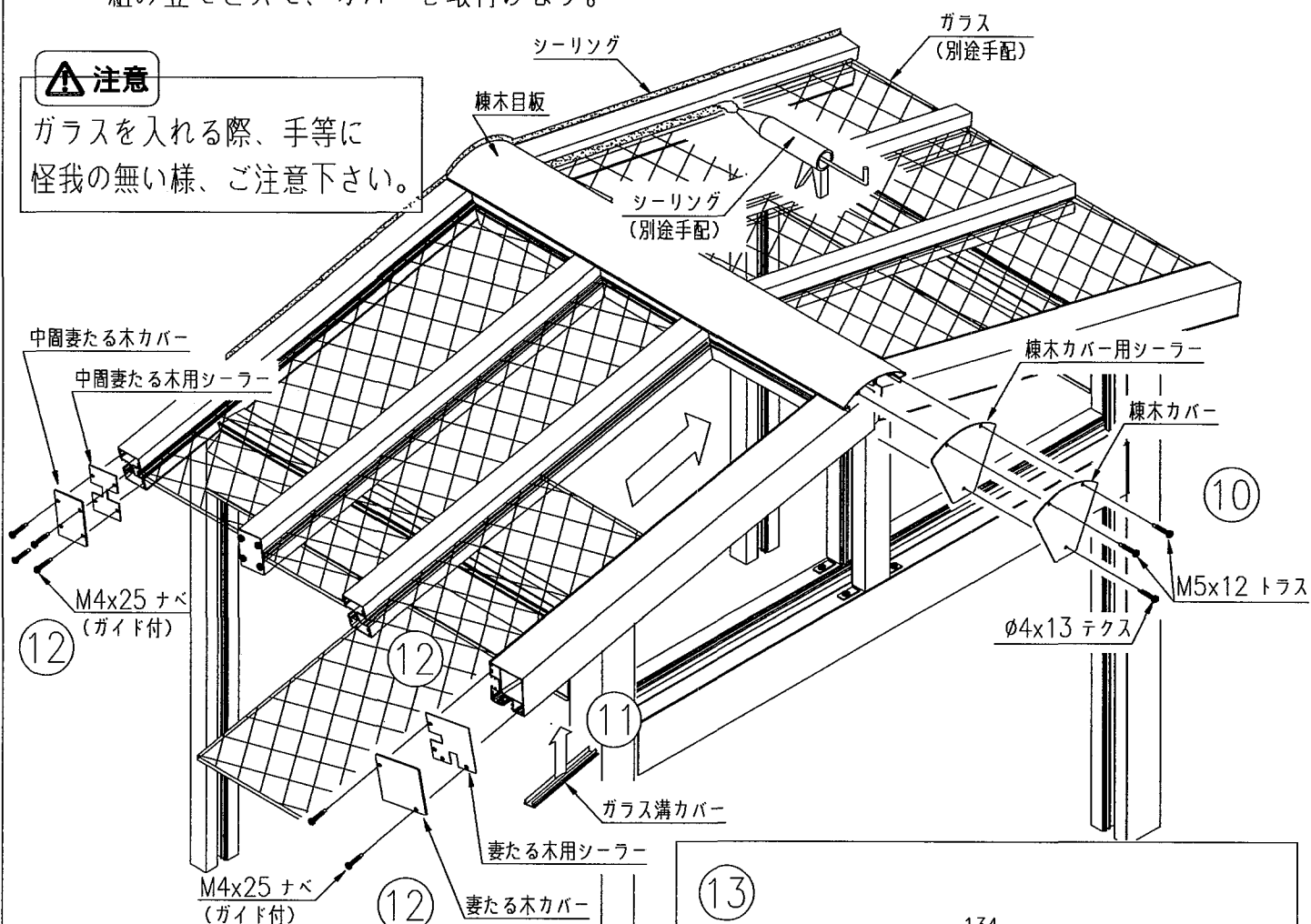
注意 この時、棟木目板には M5x12 トラスで固定し、中方立にはφ4x13 ナベテクスで固定して下さい。

- ⑪ 妻たる木のガラス溝に、ガラス溝カバーをはめ込んで下さい。

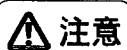
- ⑫ ガラス（別途手配）をはめ込み、外付けたて枠・中間たる木・妻たる木に、組み立てビスで、カバーを取付けます。



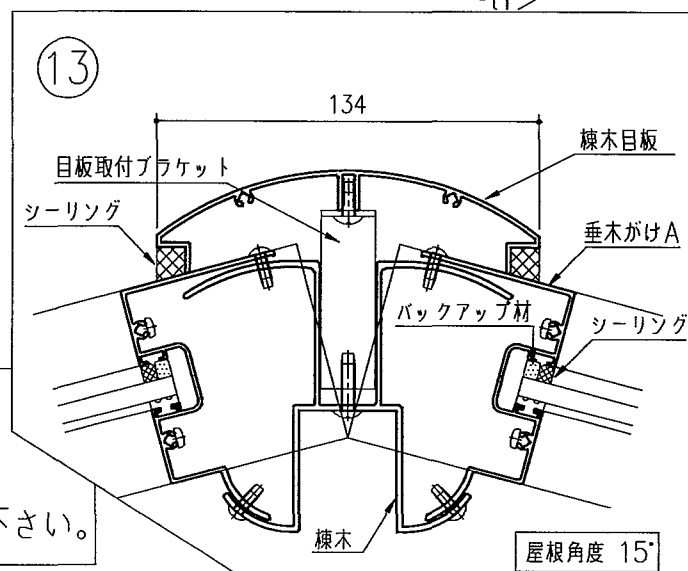
注意 ガラスを入れる際、手等に怪我の無い様、ご注意下さい。



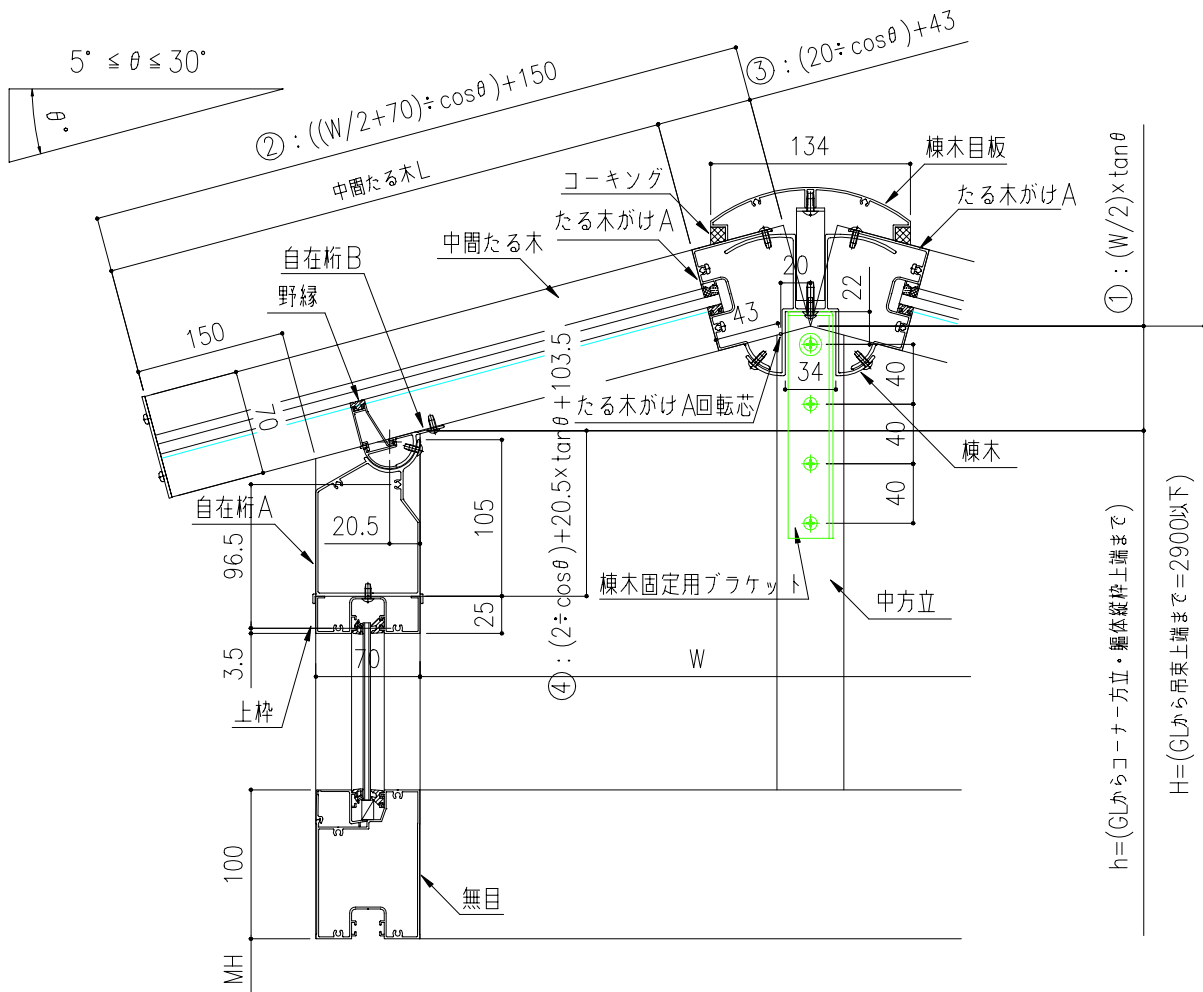
- ⑬ ガラス溝、棟木目板・たる木掛けA及び、外付け縦枠と外壁の間等に、シーリング処理をして下さい。



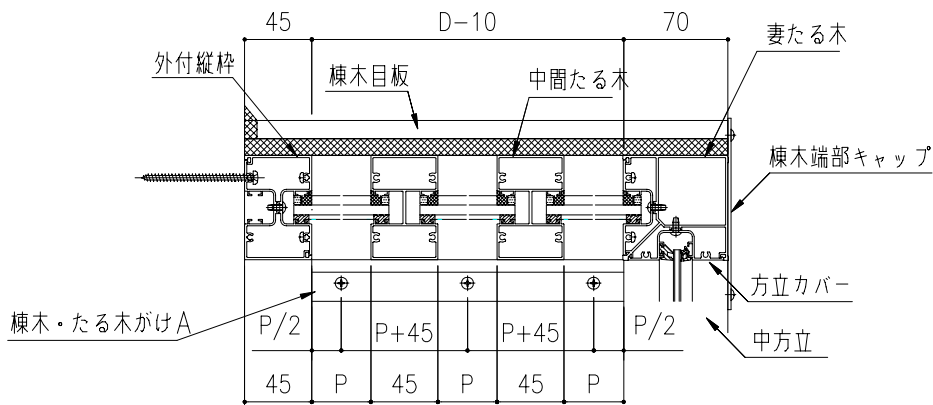
- ・ガラス溝にシーリング処理を施す場合は、必ずバックアップ材（別途手配）を使用して下さい。
- ・ガラス割れ防止の為、小口にシーリングをして下さい。



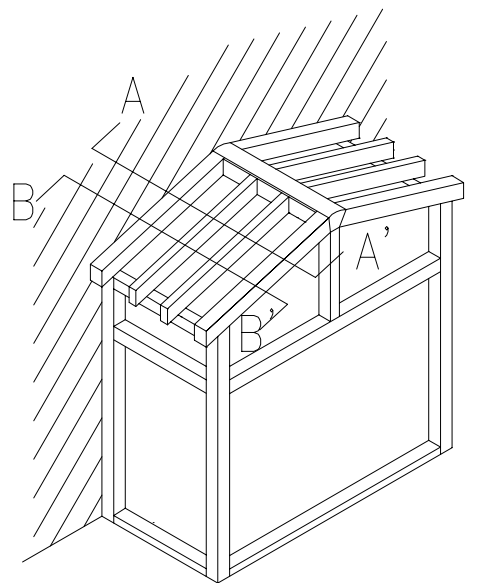
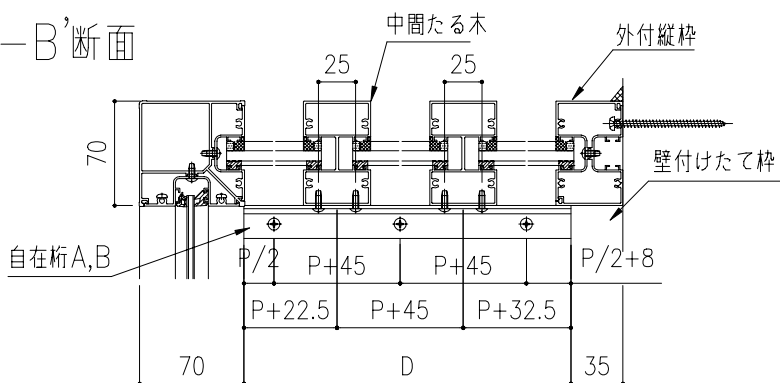
基本断面図〈合掌〉



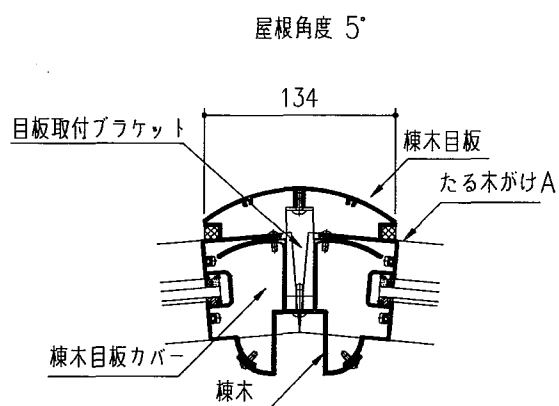
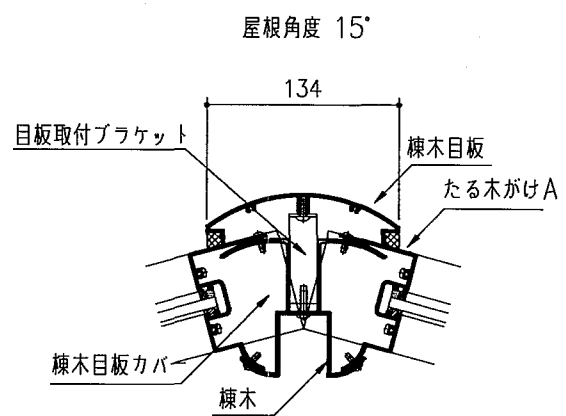
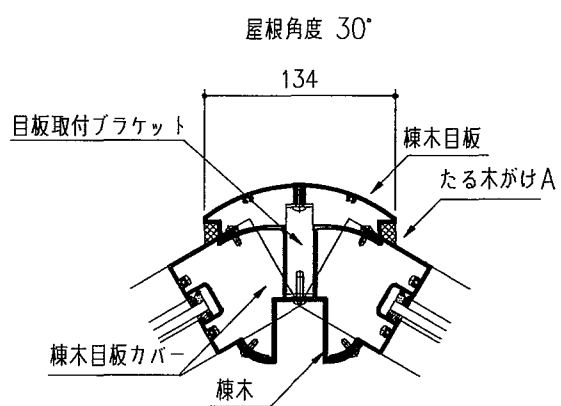
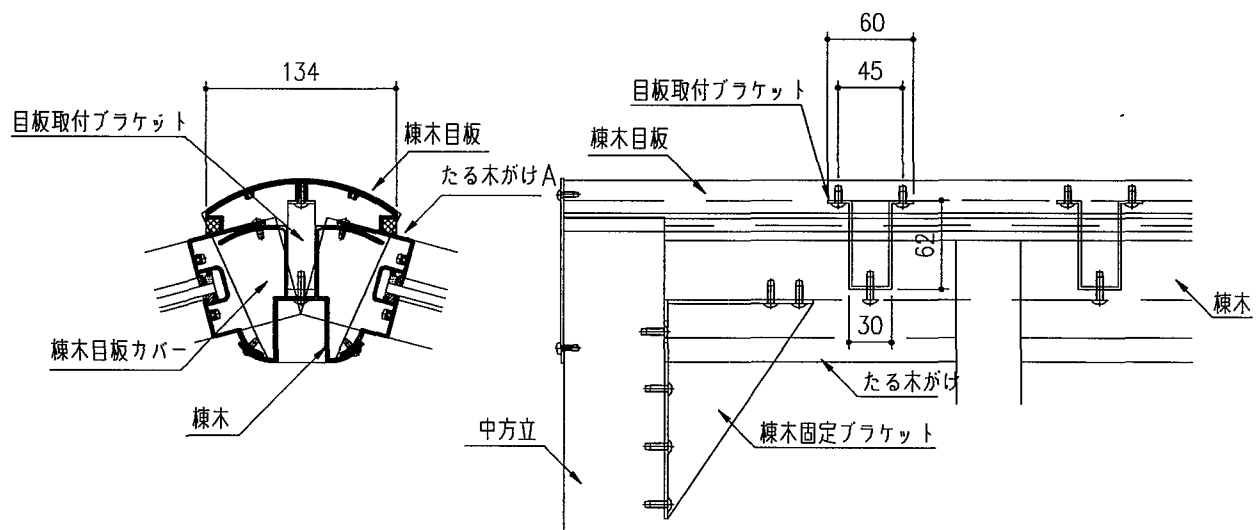
A-A'断面

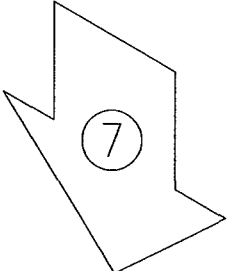


B-B'断面

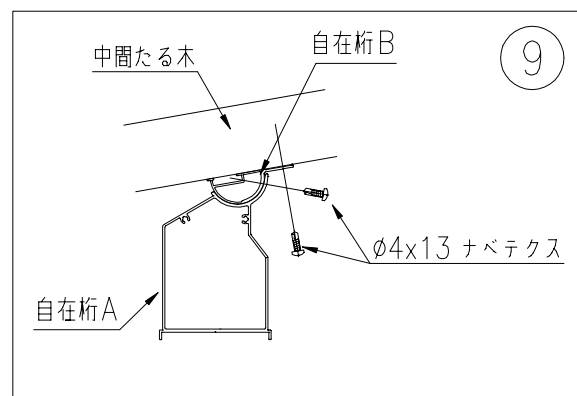
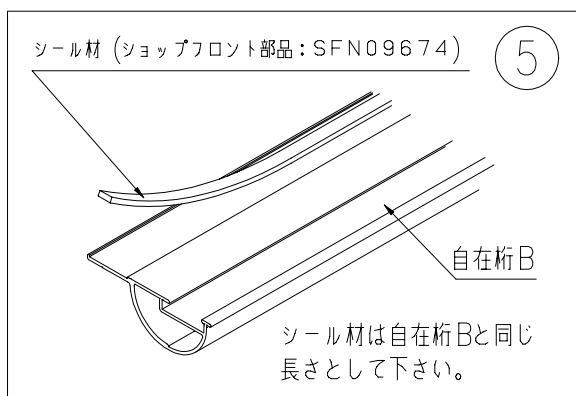
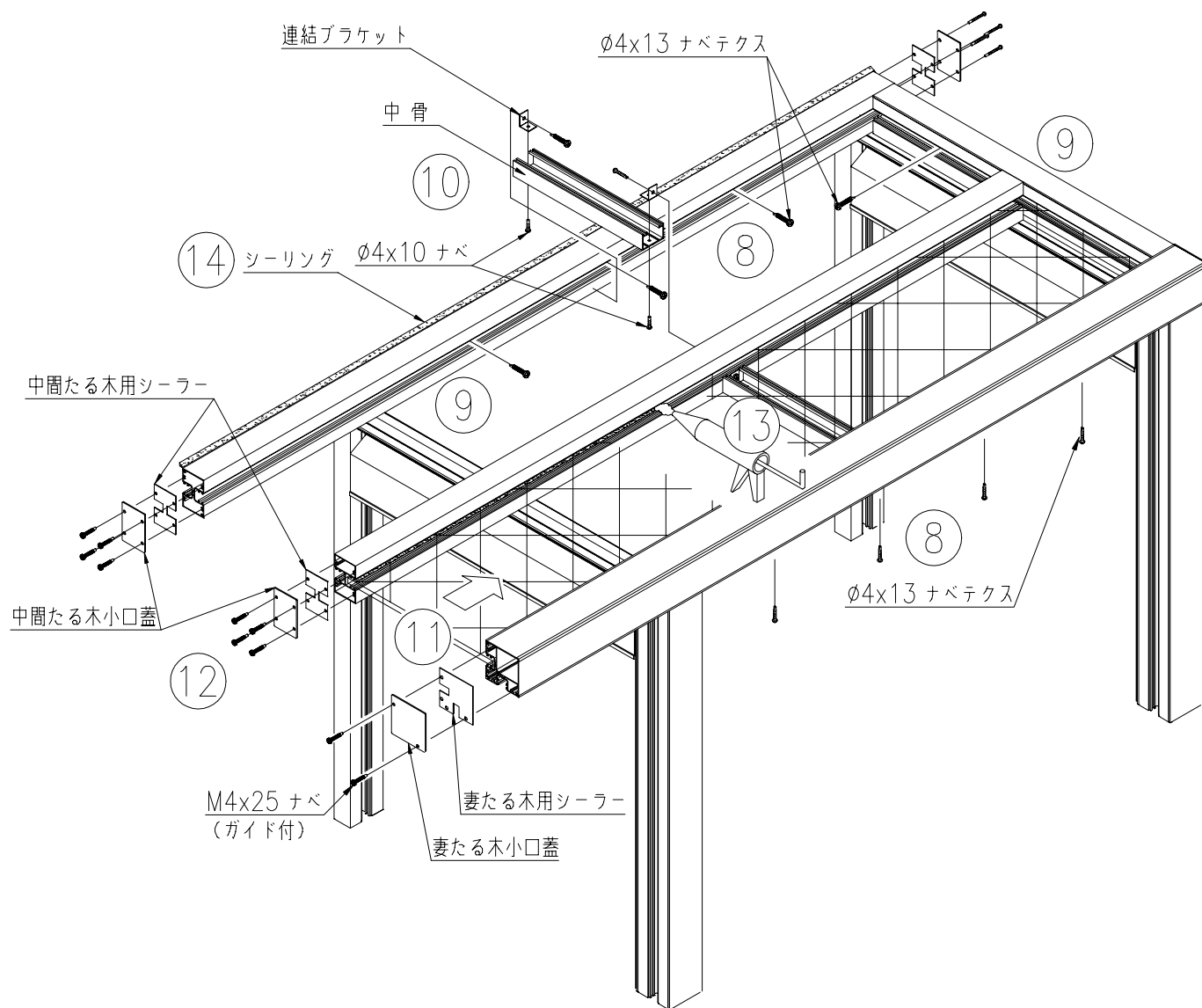


基本断面図<合掌>





組立手順<片流れ>



■ 組立手順＜片流れ＞

⚠ 注意 前面、及び 側面の開口機種は、各開口機種組立施工マニュアルを参照して下さい。

- ① 外付たて枠を、木ビスφ5.1×70にて躯体に取付けます。

⚠ 注意 木ビスの下孔にはコーキングを充填して下さい。

- ② 自在桁Aと壁付け縦枠及び方立カバーをM4×25組立ビスで組立てし、壁付け縦枠を木ビスφ5.1×70にて躯体に取付けます。(両側面分)

⚠ 注意 外付たて枠と、壁付け縦枠の位置関係は、納まり図を参照して下さい。
木ビスの下孔にはコーキングを充填して下さい。

- ③ 前面材(方立カバー・妻たる木カバー・開口横材)をM4×25組立ビスで組み立てます。

- ④ 側面材と前面材をφ4×13ナベテクスで、コーナー方立に組み付けます。

- ⑤ 自在桁Aに自在桁Bを乗せます。

傾斜上側の自在桁Bについてはシール材(幅9mm・厚さ1.6mm)を貼り付けて下さい。

シール材はショップフロント部品 SFN09674 もしくは同等品を使用下さい。

- ⑥ 外付たて枠、中間たる木、妻たる木、妻垂木カバーをそれぞれM4×25 組立ビス、φ4×13 ナベテクスで組み立てます。

⚠ 注意 小口蓋は傾斜上側の妻垂木のみに取り付けて下さい。
傾斜下側を先に付けてしまうと、ガラスが入らなくなります。

- ⑦ 屋根材を自在桁Bの上に乗せます。

- ⑧ 妻垂木と妻垂木カバー、外付たてと外付たて枠をそれぞれφ4×13ナベテクスで組み付けます。

- ⑨ 自在桁Aと、自在桁Bをφ4×13 ナベテクスで固定し、自在桁Bと中間たる木をφ4×13 ナベテクスで固定します。

■ 組立手順＜片流れ＞

- ⑩ たる木間に連結ブラケットとφ4×13ナベテクスを使用し、中骨を固定します。

△ 注意 中骨の固定位置は強度制限表を参照願います。

- ⑪ 矢印の方向にガラスを嵌め込みます。

△ 注意 嵌め込みの際のガラスの取り扱いにご注意下さい。またガラス小口に割れ防止の為、シールをして下さい。

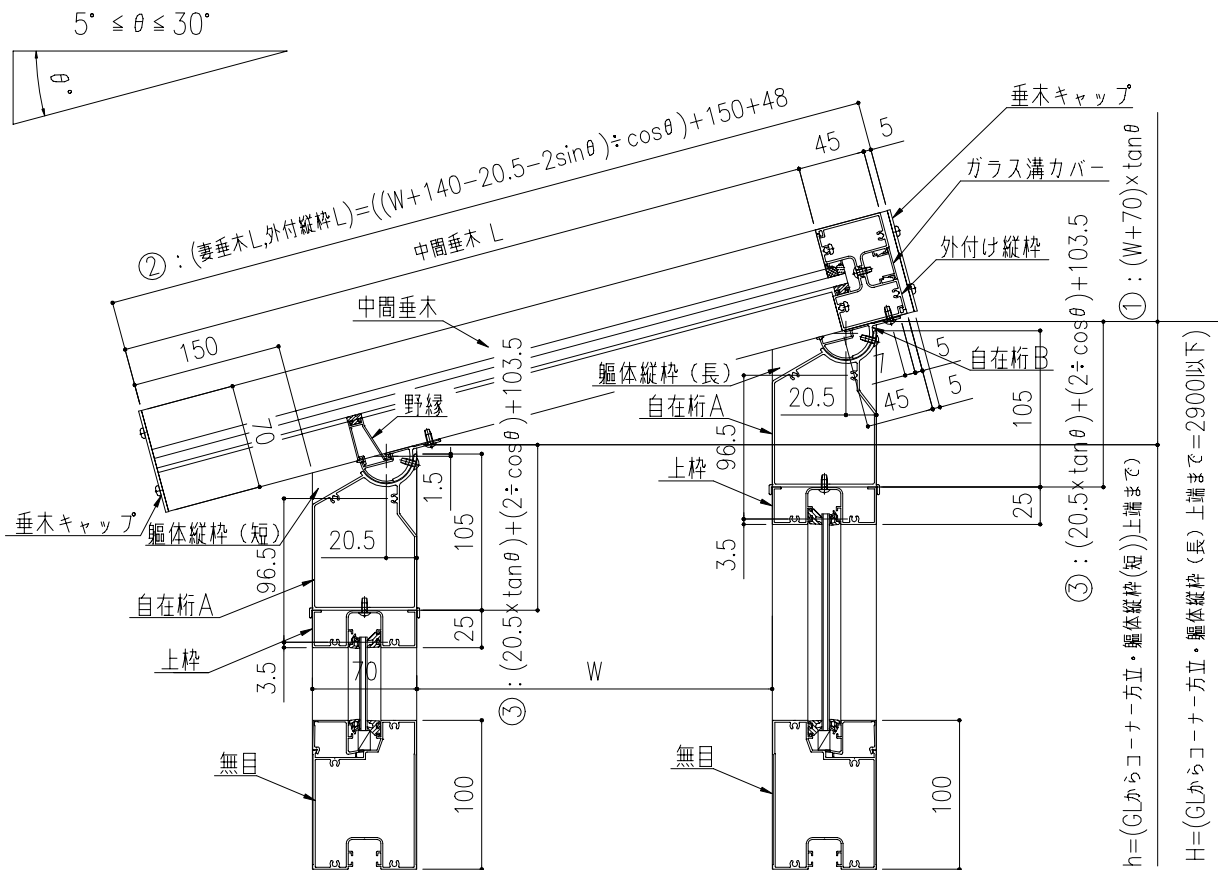
- ⑫ 中間たる木・妻たる木にカバー材をφ4×25 組立ビスで取付けます。

- ⑬ ガラス溝にシーリング処理を行って下さい。

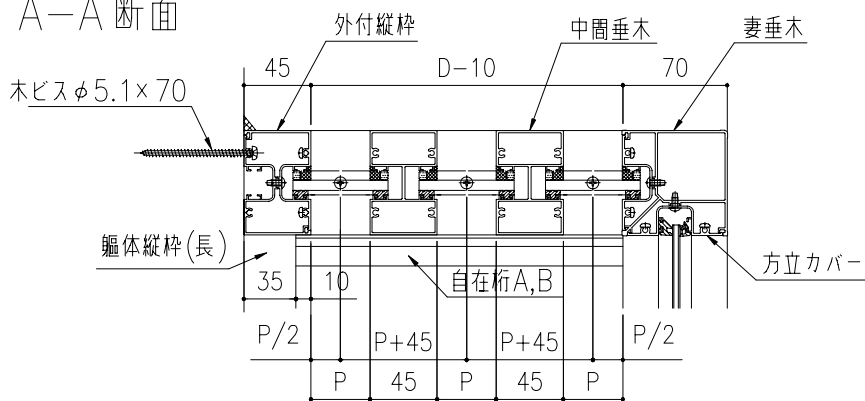
△ 注意 ガラス溝にシールを施す場合はバックアップ材(別途)を必ず使用して下さい。

- ⑭ 外付たて枠と壁面の間にシーリングをして下さい。

基本断面図 <片流れ>



A-A'断面



B-B'断面

